



星園通信



2018年5月1日 火曜日発行
 第十一号
 発行責任者 穴澤義晴
 編集 高橋史織
 市民活動プラザ星園

★市民活動プラザ星園事務局より



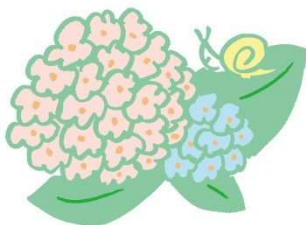
副館長の柴田です。

星園の桜は4月下旬には満開でしたが、もうすでに葉桜になってしまいました。北海道神宮など桜の名所では、これからが本番といったところでしょうか。5月になり、北海道らしい季節になりつつありますね。5月16日からは大通公園で「第60回さっぽろライラックまつり」も行われます。屋外での飲食や散策を楽しみたいですね！

さて、4月から当法人の「子ども・子育て部門」の事務所を星園1階管理団体室内に設置しました。この部門は、子育て支援（事業名：そだちの杜）事業で市内の児童会館を中心に「子育てサロン『ころころぐー』」を開催するなど、子どもの育ち・親の育ちを応援しています。また、ハンドマッサージなどのリフレッシュできるプログラムや体操・クッキング・親子生け花講座、読み聞かせなどの交流事業をとおして、子育て中の親子がつながり、地域の子育て仲間がつながっていくことを目指しています。



★5月11日（金）～星園カフェからのお知らせ～



♪パンの販売（11：00～）

元気ショップさんからのパンやお菓子の販売です。

♪テーブル・ミニバザー（11：00～）

入居者の皆さまから不要品のご提供をいただき、ミニバザーを行います。掘り出し物を見つけに、ぜひ立ち寄ってみてください～

◇コップ・お皿、小物入れ、生活雑貨品

◇事務用品、ファイル、印刷用紙、色紙など



♪カレーの日（12：00～）

レトロカレー200円／ごはん100円／コーヒー100円

昭和のお母さんが作っていた、まるやかな黄色のカレーを再現します。

前回のスパイスカレーから一転、優しい味のカレーをお楽しみください。

先月から、星園周辺情報をお届けしています。

第二回目は、中島公園内の中で賑やかな子どもたちの声がいつも聞こえる「札幌市こども劇場こぐま座」さんです。館長さまよりご紹介文をいただきました。

札幌市こども人形劇場こぐま座は、公立としては、日本で初めて造られた人形劇の専門劇場です。

1976年（昭和51年）7月に中島公園に建設されました。以来、いろいろな人形劇や紙芝居、腹話術などを上演し、札幌の子どもたちや市民のみなさまに親しまれています。

こぐま座のとなりには、札幌市中島児童会館が隣接されており、中島児童会館開館日は（日・祝日は休館）、こぐま座での人形劇観劇前後に図書室やクラブ室などで遊ぶことができます。12時～13時は、休憩スペースを開放し、お昼休憩も可能です。ぜひご家族の皆さまで遊びにいらしてください。



☆Information☆

ゴールデンウィーク特別企画

～福島の子供たちへ笑顔を届けよう～

「こどもの日☆パペットフェスティバル」



人形劇の日替わり公演に、工作やゲームコーナーなどイベントがもりだくさん！

「紙コップ人形」などの日替わり工作や、みんなであそべるゲームイベントも開催！魚つりゲームや昔あそびもあります♪

みたらし団子付きのお茶会も3日間行います！

（有料・先着順）つくって、あそんで、学んで一日中楽しめます。昼食スペースもあります。今回の収益については、被災地での支援活動費に役立てます。皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【日時】

・5月3日・4日・5日

・午前10時30分～午後3時

【入場】

無料（一部人形劇公演、お茶会のみ有料）

こぐま座さん、ありがとうございましたっ！



札幌市 市民まちづくり活動拠点
市民活動プラザ星園

管理運営 特定非営利活動法人
コミュニティワーク研究実践センター

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目

TEL 011-511-1315

FAX 011-511-1316

E-mail seien@cmtwork.net

HP <http://www.cmtwork.net>

